

日本語教育実践セミナー

“できる”を育てる授業づくり

『いんどり 生活の日本語』の理念から実践まで

『いんどり』は「どんな場面で何ができるのか」というCan-doを学習目標とし、日本での生活や仕事で必要となる日本語でのコミュニケーション力を身に付けることを目指す教材です。JF日本語教育スタンダードの理念に基づき開発された『いんどり』は、多様な現場のニーズに応えられる教材として近年注目を集めています。

本セミナーでは、『いんどり』の開発理念や教材の特徴を理解するとともに、実際の現場での活用事例や実践方法を学びます。

こうした学びを通じて、Can-doをベースとした日本語教育の在り方について理解を深め、各現場での活用につなげていくことを目的とします。



講師

新井 潤 関西学院大学日本語教育センター 日本語常勤講師

国内、海外のさまざまな現場で日本語教育に従事。

日本国内では、大学、日本語学校、国際交流基金関西センターなどで日本語教育に携わる。

海外では複数の大学で講師を務めるほか、日本語専門家として教師研修等を数多く実施。

現在は関西学院大学日本語教育センターで、日本語学習者が「日本人らしく話すことの追及」を研究課題とし、日本語の音声コミュニケーションについて研究と実践を進める。

日時

2025.11.8(土)
13:30 - 15:00

会場

兵庫国際交流会館 1階
Nadacom Station
神戸市中央区脇浜町1-2-8

対象

日本語教育関係者
日本語教育に関心のある方
(学生・養成講座受講者も歓迎)

セミナーの内容

- ・教材の理念と開発の背景
- ・教材の内容／構成
- ・授業での活用事例や指導方法

- ☑ 実際に教材を見ながら実践方法を考えるワークも実施予定

お問合せ： 神戸大学グローバル教育センター 池田尋斗



h.iked@people.kobe-u.ac.jp



078-803-5280

申込は
こちら